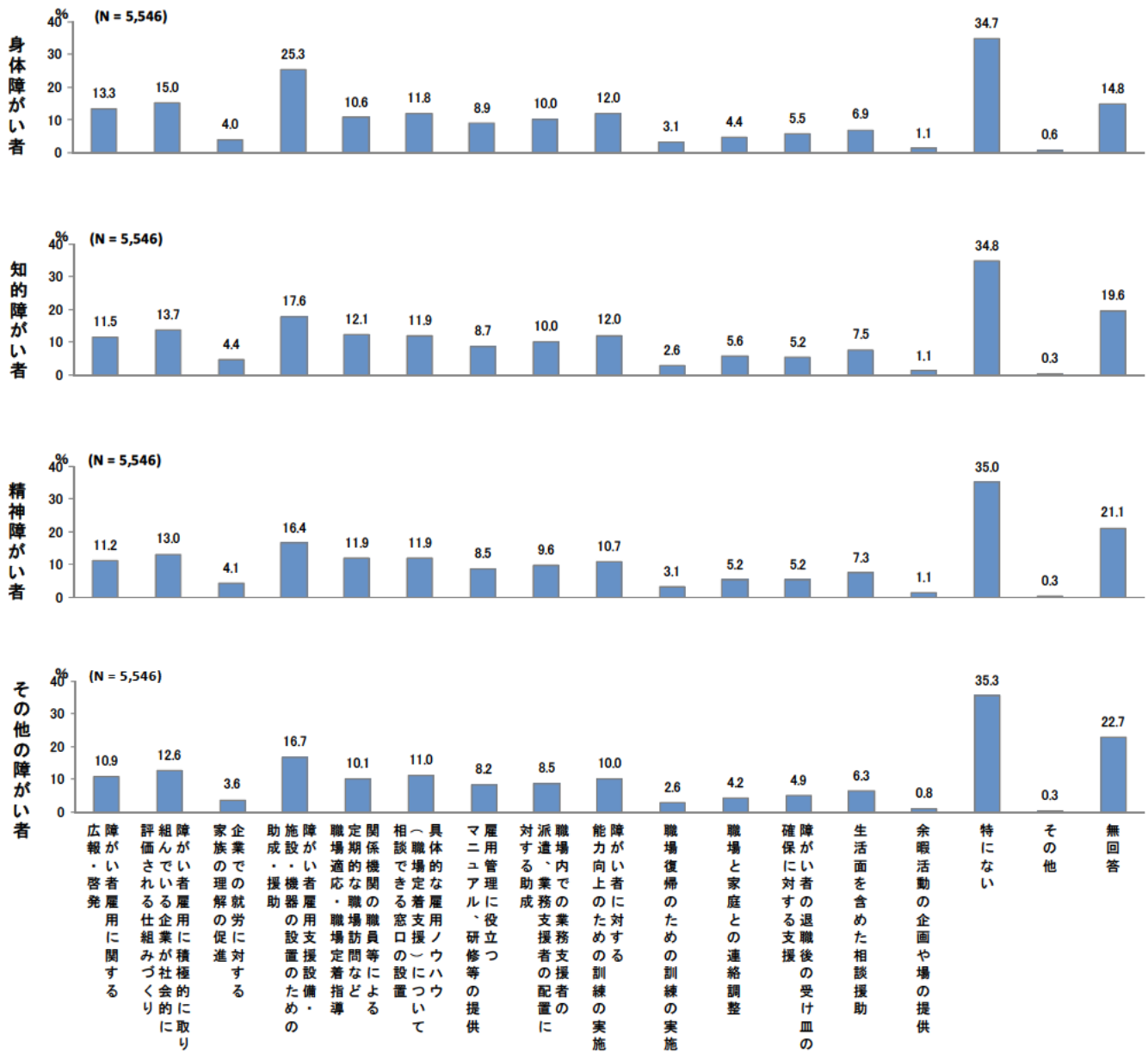


(7) 関係機関に期待する取組

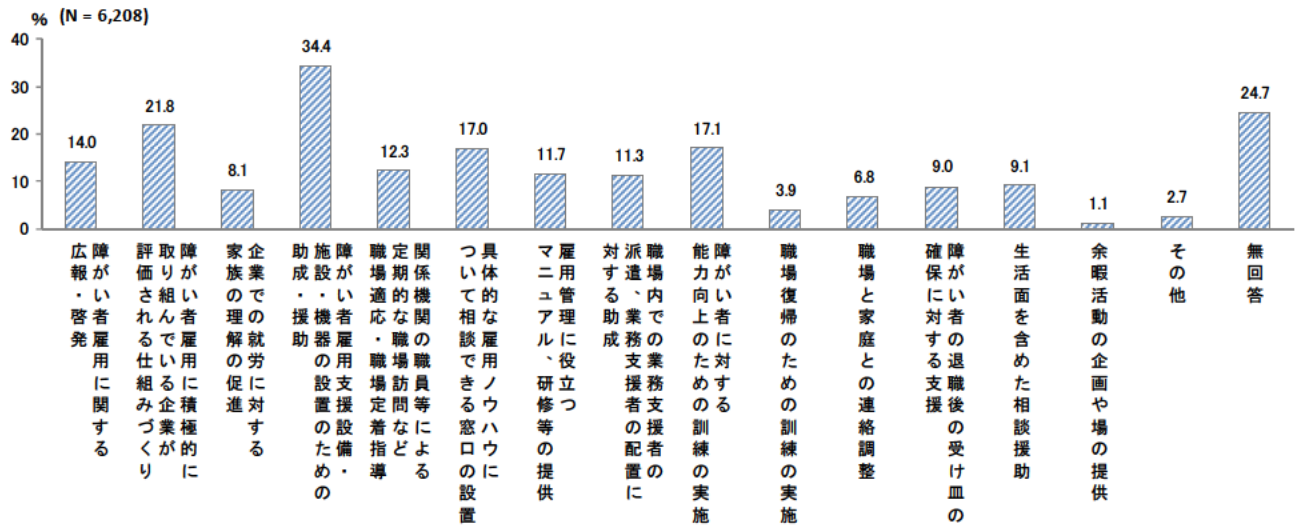
問 10 障がい者の雇用をすすめるために、関係機関に期待する取組などがありますか。あてはまるものを障がい等の種類別にすべて○を付けてください。



障がい者の種別に関わらず、障がい者の雇用を進めるために、関係機関に期待する取組は「特にない」がいずれも3割以上と最も高く、次いで「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」、「障がい者雇用積極的に取り組んでいる企業が社会的に評価される仕組みづくり」と続いている。

《参考 平成 25 年度における三重県調査（前回調査）との比較》

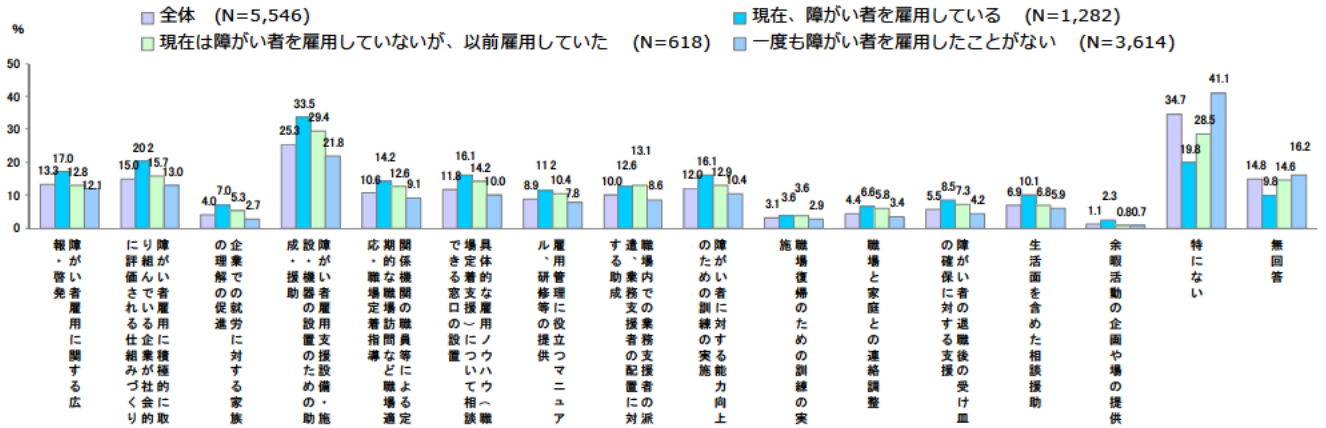
前回も、「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」、「障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業が社会的に評価される仕組みづくり」などが上位を占めている。



①身体障がい者

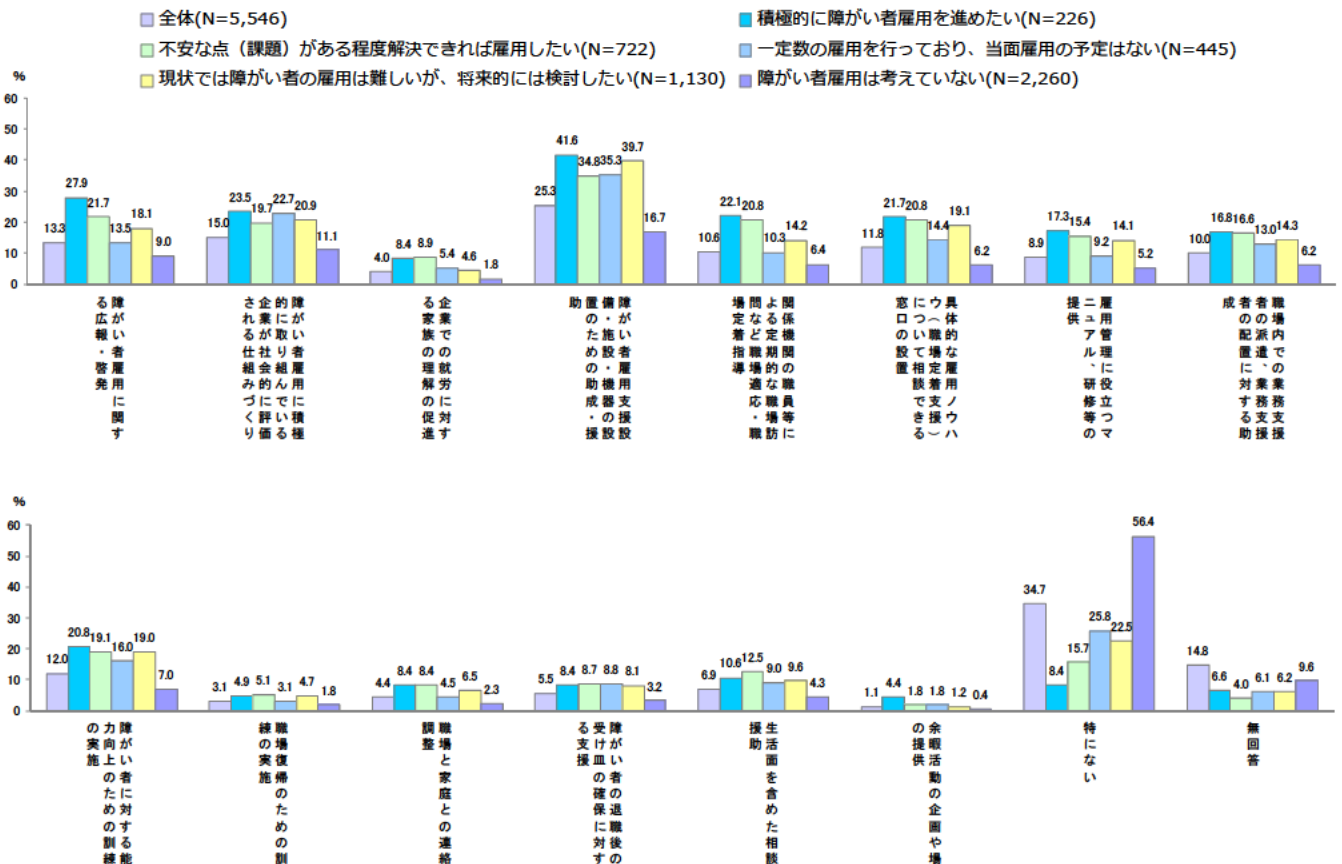
<障がい者雇用状況別>

<現在、障がい者を雇用している>および<現在は障がい者を雇用していないが、以前雇用していた>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」が最も高く、それ以外の区分では「特にない」が最も高い。この他、<現在、障がい者を雇用している>では「障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業が社会的に評価される仕組みづくり」が2割以上と他の区分に比べて高くなっている。



<今後の障がい者雇用意向別>

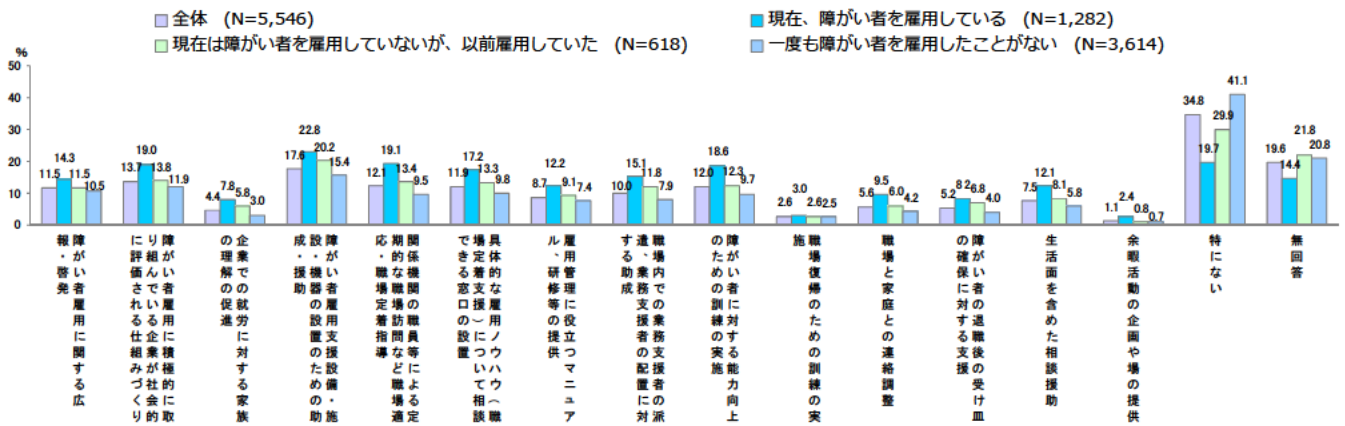
<障がい者雇用は考えていない>では「特にない」が最も高いが、これ以外の区分では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」が最も高く、いずれも3割以上となっている。この他、<積極的に障がい者雇用を進めたい>では「障がい者雇用に関する広報・啓発」が3割弱と、他の区分に比べて高くなっている。



②知的障がい者

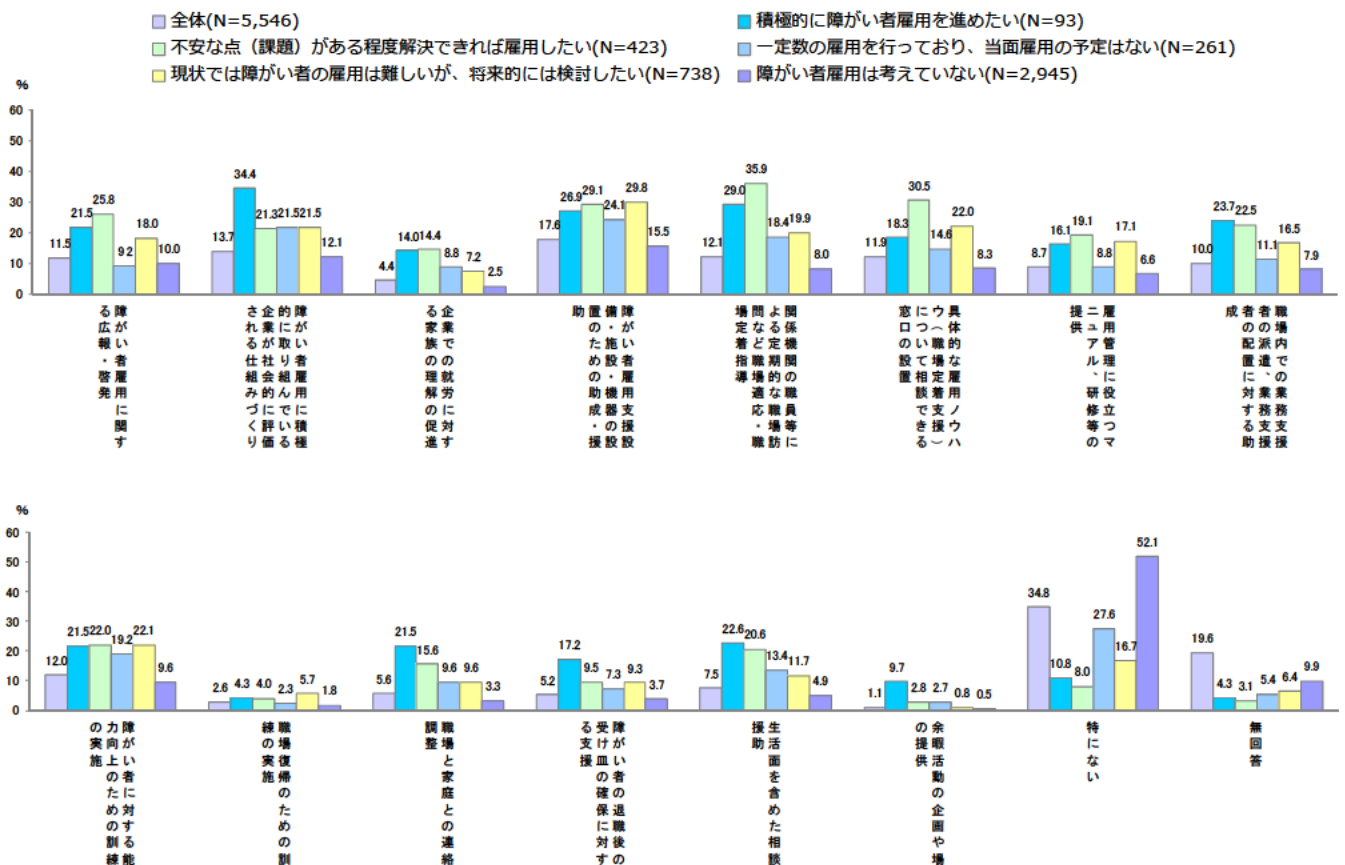
<障がい者雇用状況別>

<現在、障がい者を雇用している>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」が最も高く2割以上となっている。それ以外の事業所では「特になし」が最も高く、特に<一度も障がい者を雇用したことがない>事業所では4割以上となっている。この他、<現在、障がい者を雇用している>では「関係機関の職員等による定期的な職場訪問など職場適応・職場定着指導」が19.1%と他の区分に比べて高くなっている。



<今後の障がい者雇用意向別>

<障がい者雇用は考えていない>および<一定数の雇用を行っており、当面雇用の予定はない>では「特になし」が最も高い。<現状では障がい者の雇用は難しいが、将来的には検討したい>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」、<積極的に障がい者雇用を進めたい>では「障がい者雇用に関する取り組みづくり」、<不安な点(課題)がある程度解決できれば雇用したい>では「関係機関の職員等による定期的な職場訪問など職場適応・職場定着指導」がそれぞれ最も高く、関係機関に期待する取組は区分により違いが見られる。

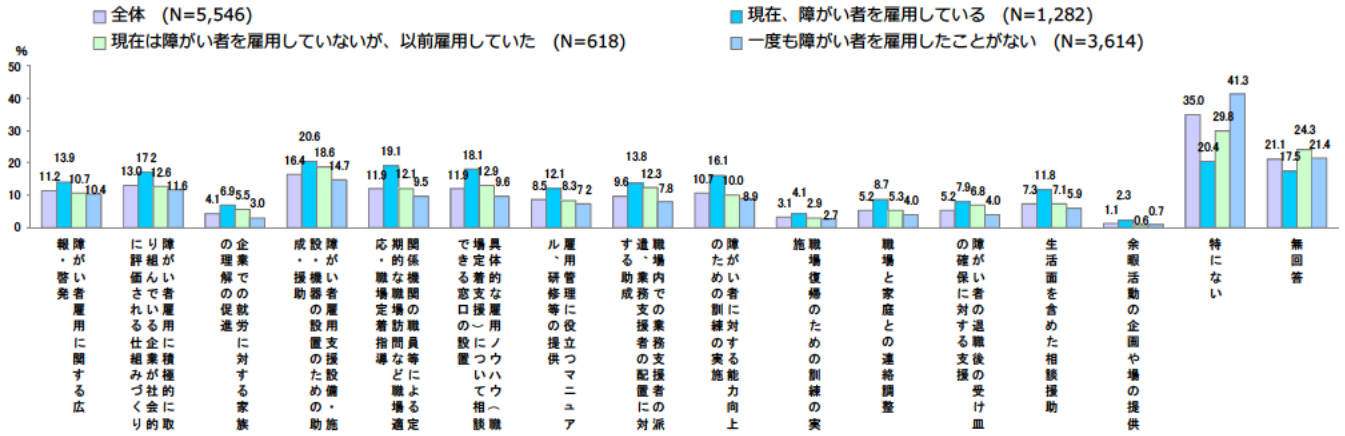




### ③精神障がい者

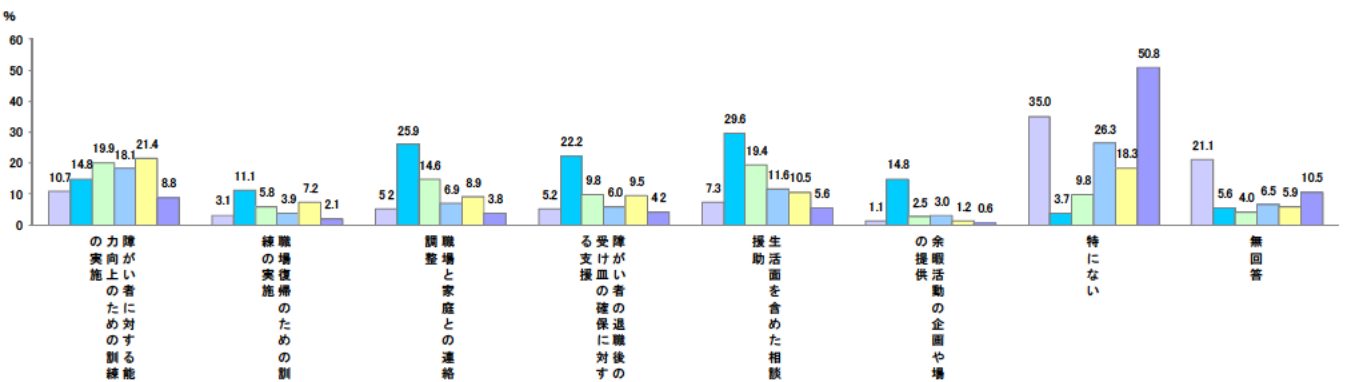
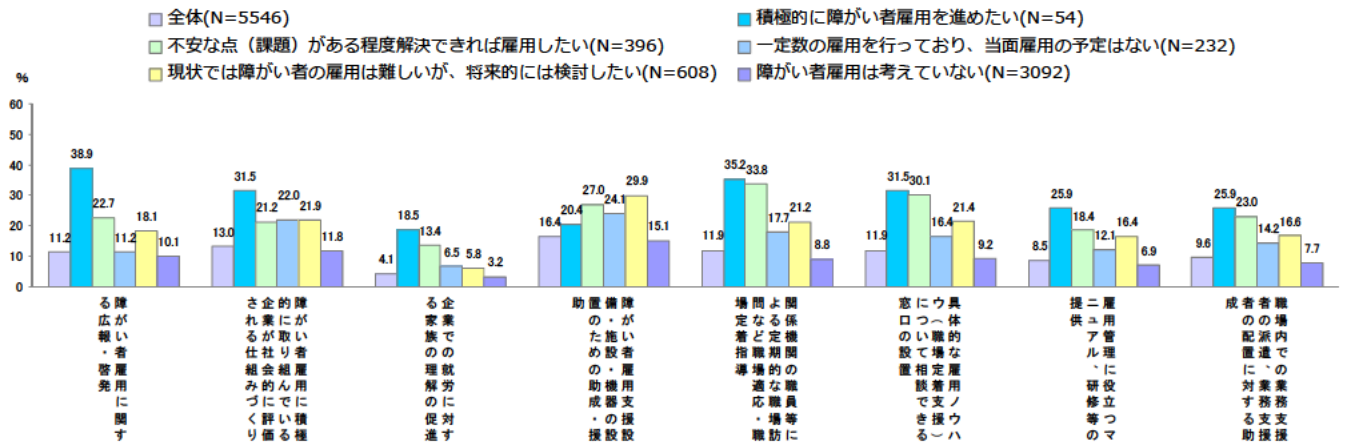
#### <障がい者雇用状況別>

<現在、障がい者を雇用している>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」が最も高い。それ以外の事業所では「特にない」が最も高く、特に<一度も障がい者を雇用したことがない>では4割以上となっている。この他、<現在、障がい者を雇用している>では「関係機関の職員等による定期的な職場訪問など職場適応・職場定着指導」が約2割と他の区分に比べて高くなっている。



#### <今後の障がい者雇用意向別>

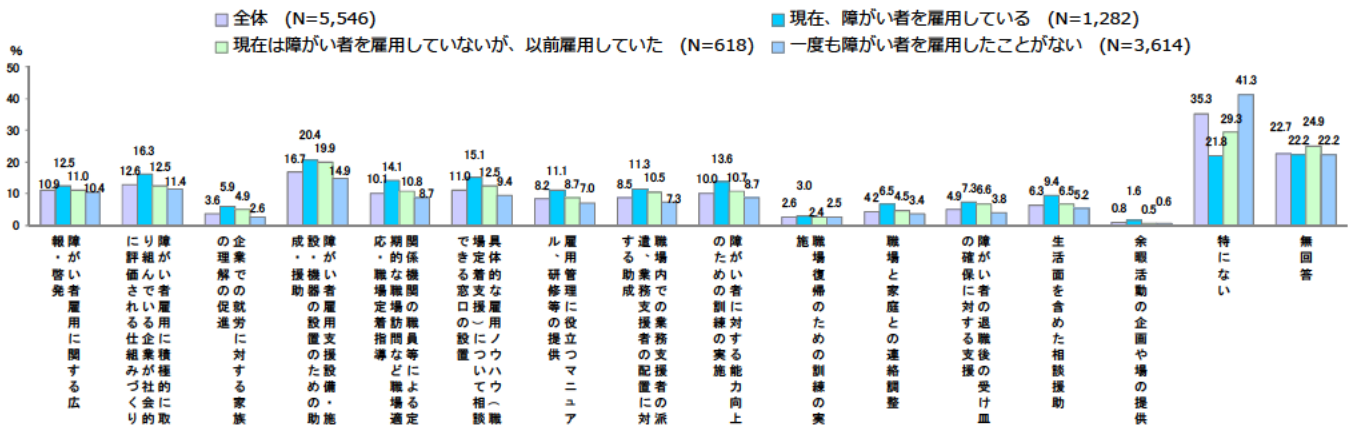
<障がい者雇用は考えていない>および<一定数の雇用を行っており、当面雇用の予定はない>では「特にない」が最も高い。<現状では障がい者の雇用は難しいが、将来的には検討したい>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」、<不安な点(課題)がある程度解決できれば雇用したい>では「関係機関の職員等による定期的な職場訪問など職場適応・職場定着指導」、<積極的に障がい者雇用を進めたい>では「障がい者雇用に関する広報・啓発」がそれぞれ最も高く、関係機関に期待する取組は区分により違いが見られる。



#### ④その他障がい者等

##### <障がい者雇用状況別>

全ての区分で「特にない」が最も高く、特に<一度も障がい者を雇用したことがない>では4割以上となっている。この他、<現在、障がい者を雇用している>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」が2割以上となっている。



##### <今後の障がい者雇用意向別>

<障がい者雇用は考えていない>および<一定数の雇用を行っており、当面雇用の予定はない>では「特にない」が最も高かったのに対し、<不安な点(課題)がある程度解決できれば雇用したい>および<現状では障がい者の雇用は難しいが、将来的には検討したい>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」が最も高い。また、<積極的に障がい者雇用を進めたい>では「障がい者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」および「障がい者雇用に取り組んでいる企業が社会的に評価される仕組みづくり」が同率で最も高くなっている。

